

# ごあいさつ



東京 YMCA 賛助会会長

株式会社 氏家経済研究所  
代表取締役  
元 野村ホールディングス株式会社社長

氏家 純一

東京 YMCA は今年創立 140 周年を迎えました。青少年の限りない成長を願い、時代に柔軟に対応しながら社会課題と向き合い、1 世紀以上の長きにわたってその使命を果たしてきました。その働きは、いつの時代においても使命に賛同する方々の尊い志によって担われ支えられてきたものであります。

昨年は日本列島を猛烈な台風が襲った年となりました。特に猛威をふるった台風 19 号は東日本から東北地方の広範囲に記録的な雨を降らせ、多くの河川を氾濫させるなど甚大な被害をもたらしました。東京 YMCA は即座に募金活動を開始し、また被害の深刻であった長野県に赴いてこれまでの災害復興支援のノウハウを存分に生かした支援活動を展開し、被災者に寄り添いました。これも賛助会員の皆様より寄せられた力強いご支援のお陰であります。これからも東京 YMCA に大いに期待し、引き続き皆様とともに支えてまいりたいと思います。

また、年初より世界を席卷している新型コロナウイルスは世界中の人々に様々な悪影響を及ぼし続け、現在に至るまで世界的な終息を見せておりません。これまでの常識が通用しない新しい常態を受け入れることを迫られるなか、青少年をはじめ多くの人々が様々な困難に直面しています。これまで長きにわたって時代に柔軟に対応しながら社会課題と向き合ってきた東京 YMCA が、この局面においても青少年の歩む道を輝く未来へ切り開くことを大いに期待しております。尊い志の輪に連なる賛助会員の皆様には、引き続き東京 YMCA の働きにご賛同いただき、この輪をさらに強めるべくご支援をお願い申し上げます。



公益財団法人 東京 YMCA  
代表理事・総主事

菅谷 淳

平素より賛助会の皆様には、YMCA の理念をご理解いただき、様々な形でご協力とお励ましをいただいておりますことに感謝申し上げます。

2019 年度は関東各地に甚大な被害をもたらした台風 19 号をはじめ、相次ぐ自然災害に見舞われた年でした。東京 YMCA は被害の大きかった長野市豊野地区で泥かきワーク等のボランティアを通じて、被災された方々に寄り添ってまいりました。賛助会員の皆様には緊急救援募金等により温かいご支援を賜りましたことに、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

2019 年度は第三四半期まで各事業とも計画に沿って順調に進んでおりましたが、ご存知のように新型コロナウイルス禍が日に日に深刻になり、春のシーズンキャンプをはじめ多くのプログラムが中止を余儀なくされました。全国の YMCA では「#はなれていてもつながっているキャンペーン」を実施し、ユース世代が孤立しないよう、また子ども達の心身の健康が守られるよう、積極的なサポート活動を展開してまいりました。今後もこれまでに経験したことのない様々な困難が予想されますが、会員、職員、力を合わせてこの難局を乗り切って行きたいと思っております。今後も皆様の物心両面にわたるご支援を仰ぎつつ、YMCA だからこそできる活動に総力を挙げて取り組んでいく所存です。

今年度の賛助会員の皆様のご厚情に改めて感謝するとともに、引き続きご協力とご支援を重ねてお願い申し上げます。

## 賛助会役員

会 長	氏家 純一	株式会社 氏家経済研究所 代表取締役／元 野村ホールディングス株式会社社長
名 誉 会 長	橋本 徹	株式会社みずほフィナンシャルグループ 名誉顧問
	北城 恪太郎	経済同友会 終身幹事／日本アイ・ビー・エム株式会社名誉相談役
理 事	高橋 宏典	AIG 損害保険株式会社 執行役員兼 CDO
理 事	茂木 友三郎	キッコーマン株式会社 取締役名誉会長 取締役会議長
理 事	見目 信樹	株式会社日清製粉グループ本社 取締役社長
理 事	大谷 和彦	株式会社ニュー・オータニ 代表取締役社長
理 事	五十嵐 素一	株式会社白洋舎 代表取締役会長
理 事	榊田 雅和	三菱商事株式会社 代表取締役常務執行役員
理 事	飯島 延浩	山崎製パン株式会社 代表取締役社長

## 歴代賛助会会長

初 代	安川 第五郎	元日本原子力発電会長
第 2 代	田實 渉	元三菱銀行
第 3 代	駒井 健一郎	元日立製作所
第 4 代	小山 五郎	元三井銀行
第 5 代	佐波 正一	元株式会社東芝 特別顧問
第 6 代	橋本 徹	株式会社みずほフィナンシャルグループ 名誉顧問
第 7 代	北城 恪太郎	経済同友会 終身幹事／日本アイ・ビー・エム株式会社名誉相談役
第 8 代	氏家 純一	株式会社 氏家経済研究所 代表取締役／元 野村ホールディングス株式会社社長

## 2020 年度 表彰賛助会員

継続 40 年 キッコーマン株式会社

継続 30 年 辰巳マリン株式会社

天馬株式会社

株式会社中村商会

継続 25 年 株式会社帝国ホテル

継続 5 年 株式会社アークコミュニケーションズ

デイル・インターナショナル株式会社

バトンプロダクツ株式会社

株式会社宿屋塾

株式会社リクラブ

新 入 会 員 | 株式会社三田ホールディング



2019 年 9 月 26 日賛助会年会・アドバイザー会

# 会費・ご寄付によるご支援

2019年度も東京Y M C Aの諸活動にご支援とお励ましをいただき、心より感謝申し上げます。

2019年度  
個人会費 ¥12,177,024

2019年度  
賛助会費 ¥10,700,000

Y M C Aの使命・趣旨にご賛同いただいた個人、企業、団体に、会費によるご支援をいただいております。以下の活動を中心に、東京Y M C Aの公益活動に用いました。

## 障がい児支援

知的障がい ADHD 児 他

## 不登校児支援

Liby(居場所活動)

## ユースボランティア育成

子ども達のキャンプリーダー他

## 国際協力活動

バングラデシュ教育支援 他

## 災害復興支援

東日本大震災・台風19号 他

## その他公益活動

地域支援活動

## フレンドシップファンド

2019年度募金額 ¥1,844,136 支援実績7名

経済的に困難なご家庭の子どもや養護施設の子もたちに、キャンプなどのY M C Aの活動参加費を援助し、心身の豊かな成長に繋がるかけがいのない体験を提供することができました。

## 国際協力募金

2019年度募金額 ¥2,950,383

バングラデシュの働く子ども達への奨学金など、アジアの子ども達の教育支援をはじめ、世界Y M C Aのネットワークを生かした国際協力活動、留学生支援、青少年育成事業に用いました。



## 東日本大震災復興支援募金

2019年度募金額 ¥3,380,492

東日本大震災と原発事故によって被災した石巻地域、および福島県の被災者を支援するため、リフレッシュキャンプや高齢者支援、子どもプログラムなど、多様なボランティア活動を行いました。



## 台風19号・15号被災地支援募金

2019年度募金額 ¥8,435,709

9月と10月に相次いで全国に被害をもたらした台風に対応し、即座に募金活動を開始しました。特に被害が甚大であった長野県に職員とユースボランティアを派遣し、ボランティアコーディネーターや泥かきワークを行いました。



## インターナショナル・チャリティーラン

2019年度募金額 ¥4,950,543

障がい児支援を目的とした駅伝大会で、34回目となった2019年度は50チームが参加。益金は障がい児を支援するプログラムのために用いさせて頂きました。



## 遺贈による寄付制度

遺言書により、東京Y M C Aに財産の一部を寄付する制度で、提携している信託銀行が、法に則り遺言書作成、保管、実現を手伝います。